

# 債務整理フローチャートガイド

あなたに最適な債務整理方法を見つけるための判断フロー

## ❶ このフローチャートの使い方

以下の7つのステップに従って、あなたの状況に最も適した債務整理方法を見つけましょう。  
各ステップでは、具体的な判断基準と推奨される手続きを示しています。

▶ START

## ❷ Step ① 借金総額チェック

現在の借金総額を確認してください

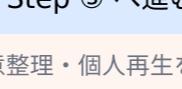
100万円未満  
比較的少額の借金



Step ② へ進む

任意整理が有力な選択肢

100万円以上  
500万円未満



Step ③ へ進む

任意整理・個人再生を検討

500万円以上  
高額な借金



Step ④ へ進む

個人再生・自己破産を重点検討

## ❸ Step ② 返済の遅れ・遅滞状況

現在の返済状況を確認してください

遅れなし・1ヶ月未満  
返済状況は良好

任意整理を推薦

信用情報への影響を最小限に抑制

2-3ヶ月程度の遅れ  
やや注意が必要

任意整理 or 特定調停

債権者との交渉余地あり

3ヶ月以上の遅れ  
深刻な状況

Step ⑤ へ進む

法的整理の検討が必要

## ❹ Step ③ 返済可能額（支払い能力）の試算

手取り収入に対する返済可能額を確認してください

手取り収入の15%以上  
十分な返済能力

任意整理を推薦

例：手取り25万円なら月3.75万円以上

手取り収入の10-15%  
限定的な返済能力

個人再生を検討

収入に応じた返済計画が立てられる

手取り収入の10%未満  
返済能力が限定的

Step ⑥ へ進む

返済計画の抜本的見直しが必要

## ❺ Step ④ 資産状況の確認

現在の資産状況を確認してください

持ち家あり  
不動産を保有

個人再生を推薦

住宅ローンを除外して債務整理可能

持ち家なし  
資産100万円以上

任意整理 or 個人再生

資産の換価可能性を検討

資産がほとんどない  
資産が少ない状況

Step ⑦ へ進む

自己破産も視野に入る

## ❻ Step ⑤ 収入が安定しているかどうか

収入の安定性を確認してください

安定した定期収入あり

正社員・公務員など

個人再生を検討

計画的な返済が可能

収入が不安定

フリーランス・無職など

自己破産を検討

生活の立て直しを優先

## ❼ Step ⑥ 借金の会社数（債権者の数）

借金をしている会社の数を確認してください

三 借金（債権者）が5社未満

比較的少額の債権者

特定調停を検討

個別状況に応じた柔軟な対応が可能

三 借金（債権者）が5社以上

多数の債権者

任意整理 or 個人再生

一括した債務整理が効率的

## ❽ Step ⑦ 最終判断のポイント



### 重要なお知らせ

ここまで各ポイントを詳しくまとめましたが、実際はご自身で判断されるのではなく、専門家のアドバイスを仰ぐことが一番おすすめです。

#### 専門家への相談をおすすめする理由

- 個別の状況に応じた最適な解決策の提案
- 複雑な法的手続きをサポート
- 債権者との交渉代理
- 初回相談無料の事務所が多数
- 分割払いや後払いに対応

## ❾ 債務整理方法の概要

### ❶ 任意整理

- 裁判所を通さない手続き
- 将来利息のカット
- 分割払いの交渉
- 比較的短期間に解決
- 費用：1社5-10万円

### ❷ 個人再生

- 借金を大幅に減額
- 住宅ローンは除外可能
- 3-5年で分割返済
- 安定収入が必要
- 費用：50-60万円

### ❸ 自己破産

- 借金がゼロになる
- 支払不能時の最終手段
- 一定の財産は処分
- 職業制限あり（一時的）
- 費用：30-80万円

#### ⚠ ご注意ください

- このフローチャートは一般的な判断基準です
- 個別の状況により最適な方法は異なります
- 必ず専門家（弁護士・司法書士）にご相談ください
- 早い相談が解決への近道です

END

お疲れさまでした。適切な専門家にご相談することをおすすめします。

このフローチャートは参考情報です。具体的な手続きについては必ず専門家にご相談ください。